

医療施設長 様

鹿児島市医師会臨床検査センター

TSH レセプター抗体 (第 3 世代) の新規導入のご案内

日頃より当検査センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、これまで外部委託していました TSH レセプター抗体 (第 3 世代) 検査につきまして、下記のとおり臨床検査センターにて実施することといたしましたので、ご案内いたします。

また、現在ご利用いただいています TSH レセプター抗体の第 1 世代と第 2 世代につきましては、差支えなければ第 3 世代に切替させていただきたく、あわせてご案内申し上げます。

記

1. 実施日

平成 30 年 4 月 2 日 (月) ご依頼分より

2. 新規項目内容一覧

検査項目 : TSH レセプター抗体 (第 3 世代)

項目コード (4桁コード)	採取容器	検体量	報告日数	測定法	基準値 (単位)	点数
1699800 (6998)	A (茶色) 生化学免疫血清用 6ml	1ml	1 日	ECLIA	2.0 未満 (IU/L)	232 点

3. 検査ご依頼方法

臨床検査依頼書の連絡事項欄 (左上部) に「TRAb 3」とご記入ください。

※特殊検査依頼書に掲載している第 1 世代の「TSH レセプター抗体」、あるいは第 2 世代の「TSH レセプター抗体 (定量)」を選択いただいても構いません。検査センターで「TSH レセプター抗体 (第 3 世代)」に変更して受付いたします。

※引き続き、第 1 世代、あるいは第 2 世代の検査をご希望の場合は、検査依頼書の連絡事項欄 (左上部) に「TRAb 1」、あるいは「TRAb 2」とご記入ください。

4. 第 1 世代、第 2 世代の検査ご依頼時の第 3 世代検査への自動変換

— 電子媒体、または特殊検査依頼書の運用について —

別紙をご参照ください。

◆TSH レセプター抗体とは

TSH レセプター抗体 (TRAb) は、分子量 100 kDa の糖蛋白で甲状腺細胞膜上にある TSH レセプターに対する自己抗体で、バセドウ病では 90% 以上が陽性となります。この抗体の結合により、TSH 受容体が刺激され甲状腺ホルモンが増加します。

甲状腺機能亢進症はバセドウ病だけでなく、亜急性甲状腺炎や無痛性甲状腺炎などがあります。特に無痛性甲状腺炎とバセドウ病は臨床症状や甲状腺ホルモン検査だけでは鑑別しにくいとされています。

バセドウ病の治療で使用される抗甲状腺薬は重大な副作用が報告されていることから、日本甲状腺学会では「甲状腺疾患診断ガイドライン 2010」でバセドウ病の診断ガイドラインとして、TSH、FT3、FT4 に加えて TRAb (TSH レセプター抗体) の検査を行うこととしています。

◇各世代検査の特徴

世代	検査項目	項目コード	基準値 (単位)	特徴
第 1 世代	TSH レセプター抗体	17034	15 以下 (%)	液相中で反応させる 1 ステップ測定法です。
第 2 世代	TSH レセプター抗体 (定量)	16608	1.0 未満 (IU/L)	TSH レセプター抗体を試験管やプレートに固相化した 2 ステップ法で、干渉物質を排除して第 1 世代よりも高感度化されました。
第 3 世代	TSH レセプター抗体 (第 3 世代)	16998	2.0 未満 (IU/L)	標識 TSH の代わりにバセドウ病患者由来 TSH レセプターモノクローナル抗体を用いています。第 2 世代よりもさらに感度・特異性・再現性に優れ、臨床診断の信頼性が増しました。

【検査項目の自動変換】

平成 30 年 4 月 2 日以降につきましては、第 1 世代の「TSH レセプター抗体」、第 2 世代の「TSH レセプター抗体 (定量)」をご依頼の場合、当センターにて第 3 世代の「TSH レセプター抗体 (第 3 世代)」に変更して受付をさせていただきます。

引き続き、第 1 世代、あるいは第 2 世代の検査をご希望の場合は、検査依頼書の連絡事項欄に「TRAb 1」、あるいは「TRAb 2」とご記入ください。

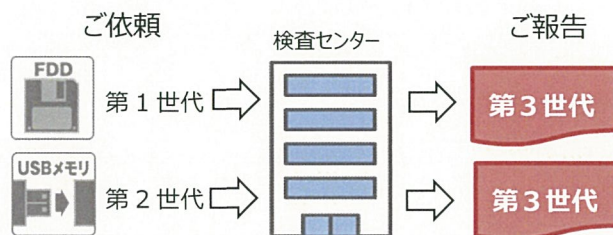
以上

第1世代、第2世代の検査ご依頼時の第3世代検査への自動変換 －電子媒体、または特殊検査依頼書の運用について－

TSH レセプター抗体の第1世代、または第2世代検査のご指定が無ければ、今回ご案内の第3世代検査に自動変換させていただきます。その際の電子媒体、または特殊検査依頼書の運用についてご案内します。

1. 電子媒体でのご依頼

TSH レセプター抗体の第1世代と第2世代の検査のご依頼時は、第3世代の検査に自動変換させていただきます。引き続き、第1世代、あるいは第2世代の検査をご希望の場合は、当検査センター（TEL226-8827）へご連絡ください。



2. 特殊検査依頼書でのご依頼

副・甲状腺機能検査欄に掲載されている第1世代の「34：TSHレセプター抗体」、または第2世代の「6608：TSHレセプター抗体（定量）」のご依頼時は、今回ご案内の「TSHレセプター抗体（第3世代）」へ自動変換させていただきます。

引き続き、第1世代、あるいは第2世代の検査をご希望の場合は、連絡事項欄（左上部）に「TRAb 1」、あるいは「TRAb 2」とご記入ください。

